

インタビューをしよう

なまえ： _____

1.考えてみよう

今までに経験した防災にかかわる地域の活動を思い出して、知っている自分の家の防災対策について考えよう。

災害が起きたときに被害を減らせるように、どんな工夫や努力をしていたか、なるべくたくさん書こう。

2.やってみよう

被災の経験がある人や、防災に取り組んでいる人に話を聞こう。

インタビューする相手

知りたい内容

順番

質問文

友達のチェック

分かった
こと

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 順番 </div>			友達 の チェック
質問文			
分かった こと			

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 順番 </div>			友達 の チェック
質問文			
分かった こと			

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 順番 </div>			友達 の チェック
質問文			
分かった こと			

❗ スキルのポイント

取材活動について

- ①事前にワークシートに書いた質問事項にそって、家族に取材したり、確認したりする。
- ②インタビュイーには、事前に学習のねらいと主な質問事項を伝え、協力を依頼する。
- ③インタビュイーの話を受けてさらに詳しく取材する。



情報活用能力としてのねらい	活用できる教科や学習活動
<p>A5：インタビューする</p> <p>・既習事項や体験を生かして、インタビューするべき質問を選ぶことができる。</p>	<p>4年社会 「自然災害から人々を守る活動」</p> <p>4・5年学活 「家族防災会議を開こう」</p>

4年 社会「防災会議を開こう」

地域社会の一員として、自分のくらしは自分と家族で守っていこうとする意欲を持つ。

学習活動	準備物・留意点等
<p>1. 考えてみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>家に一人でいるときに大地震にあったらどうするか考えてみよう！</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>自分の家の防災対策について考えよう。</p> </div> <p>・ワークシートに防災対策について記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な取材活動をさせるため、自分や自分の家族のことを考えさせる。 ・非常持ち出し袋をブラックボックス的に使うなど、「日頃から備えておくものの例」の提示の仕方を工夫し、関心を高める。
<p>2. やってみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>被災の経験がある人や、防災に取り組んでいる人に話を聞こう。</p> </div> <p>・スキルポイント①誰にインタビューするかを考える。</p> <p>・スキルポイント②どんなことを聞きたいかを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の防災対策に生かすことを考えてインタビューすることを確認し、自分の言葉で質問事項を書かせる。 ・質問文が、知りたいことが分かるものになっているのか、もっと詳しく聞いた方がいいことはないか、友達同士で確かめさせる。 ・質問の順番を考えさせる。
<p>発展</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>各自取材してきたことを発表し合い、災害への備えについて考えたことを話し合う</p> </div> <p>・災害に備えて自分にできることを考えておき、自分の命は自分で守る意識を持つ。</p> <p>・災害発生時の約束事を決め、時々家族で確認することを確かめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発表の場を設けることで、他の家庭の防災に対する考え方を知り、自分の家で話し合った内容の見直しに生かす機会にする。

- ・主体的な取材活動をさせるため、自分や自分の家族のことを考えさせる。
- ・非常持ち出し袋をブラックボックス的に使うなど、「日頃から備えておくものの例」の提示の仕方を工夫し、関心を高める。

- ・自分の防災対策に生かすことを考えてインタビューすることを確認し、自分の言葉で質問事項を書かせる。
- ・質問文が、知りたいことが分かるものになっているのか、もっと詳しく聞いた方がいいことはないか、友達同士で確かめさせる。
- ・質問の順番を考えさせる。

- ・インタビュイー：インタビューされる側の人
- ・インタビュアー：インタビューする側の人

アドバイザーのコメント

情報収集の手段の一つである活動スキル【インタビューする】は、相手から直接情報を得る点が他の手段と異なります。調べれば分かることと聞かなければ分からないことを区別したり、相手が答えやすい質問の順番を考えたりすることが、インタビューには重要です。

活動スキル がっ ちに ようび

インタビューをしよう なまえ: _____

1. 尋ねてみよう 今までに経験した防災にかかわる地域の活動を思い出して、知っている自分の家の防災対策について考えよう。

被害が起きたときに被害を減らせるように、どんな工夫や努力をしていたか、なるべくたくさん書こう。

- ・家族で避難場所を確かめた
- ・地震で家具が倒れないように固定
- ・水や非常食を用意している

2. やってみよう 被災の経験がある人や、防災に取り組んでいる人に話を聞こう。

インタビューする相手 町内会長さん

知りたい内容 災害に対して地震で備えていること

順番 2	質問文	友達のチェック
	地域の防災倉庫の中には何が入っていますか。	
	分かったこと	非常食（〇〇食分）、水、発電機・・・

8

順番 1	質問文	友達のチェック
	どんな災害のときにひなんするのですか。	
	分かったこと	地震だったら震度〇以上。台風だったら・・・
順番	質問文	友達のチェック
	分かったこと	
順番	質問文	友達のチェック
	分かったこと	

① スキルのポイント
取材活動について

- ① 事前にワークシートに書いた質問事項にそって、家族に取材したり、確認したりする。
- ② インタビュイーには、事前に学習のねらいと主な質問事項を伝え、協力を依頼する。
- ③ インタビュイーの話を受けてさらに詳しく取材する。

9